

平成30年度全国高等学校総合文化祭（2018信州総文祭）について

1 大会開催状況

- (1) 開催期間：平成30年8月7日(火)～8月11日(土) 5日間
 (2) 開催部門：総合開会式、パレード、19部門、協賛9部門(特別支援学校、ボランティア
 軽音楽、ダンス、産業(工業)・産業(家庭)・産業(農業)・産業(商業)、人形劇)
 (3) 会場：長野県内15市2町
 (4) 参加状況：全国から高校生約20,000人が参加(一般総観覧者数約10万人)
 宮城県からは総合開会式と19部門、2協賛に生徒429人、引率教員85人
 (5) 県内受賞者

部 門	入 賞	学 校 名	氏 名 (学年)
演 劇	優秀賞	宮城県仙台三桜高等学校	
書 道	特別賞	宮城県仙台三桜高等学校	岩舘 紗花 (3)
	〃	宮城県泉高等学校	高橋 愛唯 (3)
放 送 (朗読部門)	優秀賞	宮城県仙台二華高等学校	小野寺 杏佳 (3)
囲 碁 (女子個人)	第5位	宮城県仙台第二高等学校	大宮 七虹 (1)
自然科学 研究発表:化学部門	優秀賞	宮城県仙台第三高等学校 自然科学部	佐々木 惲人 (2) 佐藤 理来 (2) 平戸 李奈 (2)
ポスター(パ ^o 初)発表 化学部門	文化庁長官賞	宮城県宮城第一高等学校 理化部	熊倉 凜南 (3) 藤根 アイラム (3) 五十嵐 梨緒 (3) 阿部 真理絵 (3)

※特に演劇は全国第2位相当の成績を残し、8月26日(日)に国立劇場の大劇場にて発表した。

高校生たちの熱のこもった発表や競技、優れた作品群に全国大会のレベルの高さを実感するとともに、長野県の郷土色豊かな大会であった。

また今年は規程19専門部すべてに参加し、各会場やパレード等を通じて昨年度の「みやぎ総文2017」のお礼を述べる事ができた。